

## 学校再始動！授業も再開！



いよいよ学校再開が近づいてきました。今のうちから生活リズム、制服の準備、頭髪などの身だしなみを正しく直すようにしておきましょう。また、提出物は準備できているのでしょうか。課題はもちろん、体調チェック表・自宅健康確認報告書の記入したものを忘れずに持って来て下さい。体調に気を付けて元気な姿を見られるのを楽しみにしています。

## 高校生活で印象に残っていること

岡田先生：朝5時に家を出発し、21時過ぎに帰宅する程、部活動に力を注いでいました。全国大会へは3度出場することができましたが、嬉しく楽しい事よりも、先生や先輩から厳しく指導された事や、矛盾で片づける事が出来ない程の超違和感を、たくさん教わった事の方が記憶に残っています。

嬉しく楽しい事を行うために、日々厳しい部活動を乗り越えていましたが、公式戦の結果よりも、泰然自若の精神を身につけられたことの方に意味があったように思います。

嬉しく楽しい事よりも、辛いことを逃げずに乗り越えてきた経験の方がとても役立ち、高校生活はそのことを学ぶ期間であると、この歳になって気づかされました。

野島先生：仲間と学校生活の中で切磋琢磨し、高め合った日々。



## Chill chill サブリ



今回は、この春に国際教養コースを卒業した先輩からのメッセージです。

私が寒川高校で印象に残っている事は、人間性の重要度・当たり前のことをしっかり行う・感謝の3つです。学校生活や寮生活・部活動で成長させていただきました。先生方や外部の方々に挨拶はもちろんのこと、ゴミ拾いや、周りへの気配り等、与えられた課題を自分の力で正確に行う事の積み重ねなのが、今の私を支えています。

寮生活においては、中学時まで親がやってくれていた事を、全て自分で行わないといとけないので、親の有難味を認識し、感謝の気持ちを表す事の大事さがわかりました。

これらを学んだ事によって、普段から細かい部分に気づくようになり、周りの人から頼られるようになりました。常に親への感謝や集団生活での人への思いやりを、忘れないようになりしました。

現在は大学進学し、寒川高校で学んだ事をそのまま継続する事と、自分の将来の夢に向かい突き進む予定です。目標を高く設定すれば、障壁も高くなりますが、夢であるフットサル日本代表を実現させます。